

7月・8月の管理ポイント

ベントグラスにとって辛いシーズンです。ストレス緩和対策をしっかりととり夏を乗り越えましょう。



土壌水分環境を整えましょう レボ (REVO)

7月8月はベントグラスにとって厳しい時期です。沢山のストレスを抱え必死で生きています。土壌の水分環境を整え、ストレスを少しでも緩和させましょう。

レボは、「地際を乾燥させる(病害や藻を防ぐ)」「根圏の水分を少なめに保持する(気相の割合が増えるので根が十分な酸素を得られる)」「毛管水が繋がる(土壌中の水と空気が動く)」ので、土壌水分環境を、ベントグラスの生育に適した状態に保つことができます。

土壌水分環境を常に良い状態で保つため、定期散布がお勧めです。

使用量：2ml/m²/月 散布水量：200ml~500ml/m² 散布回数：1ヶ月に1回~2回



乾燥・過湿から

グリーンを守りましょう

プライマーセレクト

土壌全体に水を行き渡らせ適度な水分を保ちつつ、余分な水の排出を促すことで、ベントグラスが生育しやすい土壌水分状態を維持します。レボより土壌表層の水分を少し高めに保ちます。

使用量：2ml/m²/月 散布水量：200ml~500ml/m² 散布回数：1ヶ月に1回~2回



強光ストレス予防

インターセプト

夏場の太陽光はベントグラスには強すぎて、強光ストレスを引き起こします(過剰に取り入れた光により活性酸素が発生し細胞が傷つけられる)。インターセプト処理で、強すぎる光(ベントグラスが吸収する波長の可視光、紫外線)をカットし、強光ストレスを軽減しましょう。

使用量：1000-2500倍 散布水量：100-500ml/m² 散布間隔：7-10日



ベント自体の免疫向上

ヒートファイター

ヒートファイターは、夏の厳しい暑さをベントグラスが生き延びる為のお勧め資材です。ヒートファイターを処理すると、植物自体が持つ高温耐性が活性化し、通常では弱体化・致死してしまう程の高温でも生き延びられるようになります。梅雨明けからの処理がお勧めです。

使用量：0.5ml/m² 散布水量：100-500ml/m² 散布間隔：14日



土壌中の有害物質除去

光合成細菌

土壌中に発生する硫化水素やメルカプタンなどは、イヤな臭いがするだけでなく、根を痛めます。光合成細菌を処理して有害物質を除去しましょう。光合成細菌は、硫化水素などを分解するだけでなく、他の有用微生物の餌となるアミノ酸やATP、ADP(高エネルギーリン酸化合物：補酵素)などを分泌し、有用な土壌微生物の住みやすい環境を作ります。サッチリムーバーと組み合わせると、サッチを効率よく分解できます。

使用量：1~2ml 1ℓ/m²散布 月1~2回



害虫の発生にあわせて散布

スティンガーフロアブル

7月8月は、スジキリヨトウ、シバツトガ、タマナヤガの重要な防除シーズンです。特に鱗翅目害虫は発生ピークが長く、数種類で混在して芝生を食害するので、殺虫剤のローテーション散布が必要です。スティンガーフロアブルは、グリーンで1ヵ月、ラフFWで2ヶ月以上の効果が期待できるので、ローテーション散布の基幹剤としてご使用いただけます。※包装が、100ml×8本から250ml×4本に変わりました。

使用量：スジキリヨトウ 0.035ml/m² シバツトガ タマナヤガ 0.05ml/m²
散布水量：50-500ml/m² 使用時期：発生初期

ベントグラスが生き辛いシーズンです。ストレスを緩和させる対策をとり、夏を乗り越えましょう。

夏期シーズンにベントが抱えるストレス

ベントグラスの生育適温は15-20℃ 日本の夏は暑すぎる

高湿度

高温

土壌の過湿

ドライ

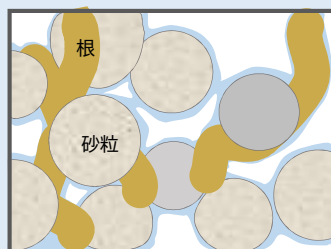
その他にも、強光、病害虫、踏圧 etc. 複数のストレスを抱えベントグラスは弱体化する

土壌水分環境の悪化が原因のストレスは
土壌中の気相の割合を増やす事で緩和されます

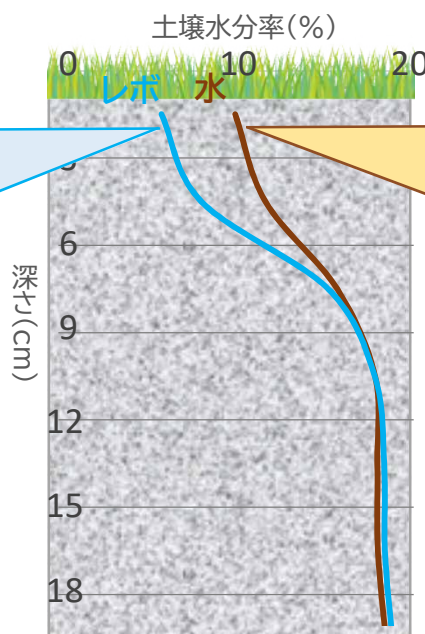


界面活性剤を処理すると
土壌水分率が低下し気相の割合が増加します

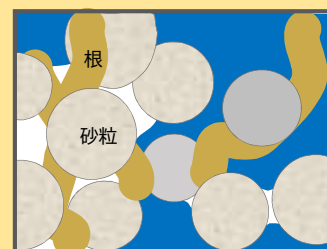
界面活性剤(レボ)を処理して
気相が多くなった状態



- ・水は砂や根に薄く付着し、広範囲に広がる
- ・余分な水は排出される
- ・狭い隙間に入れるようになる
- ・毛管水が多いので、水や空気が動き、新鮮な水や空気と入れ替わる(土壌中の酸素が多い)



気相が少ない状態
(水のみ)



- ・水は砂や根に分厚く付着し狭い範囲に集まる
- ・狭い隙間を通れず詰まり余分な水が溜まる
- ・毛管水が少ないので、水や空気が停滞する

※上記土壌水分率は、グリーン土壌をモデルに作成した実験装置を用いて得られた値です。
※界面活性剤に含まれる成分や土壌環境によっては土壌水分率が水より高くなるものがあります。

気相の割合を増やしベントグラスが生育しやすい土壌環境を整えましょう

夏場のストレス軽減に以下の資材もお勧めです

ヒートファイター:免疫強化スイッチを入れ芝自体の免疫を強くします

インターセプト:強すぎる可視光と紫外線をカットして強光ストレスから芝を守ります